

教材紹介カード		教科等	自立活動
教材名	触地図（久我山病院前交差点点字ブロック）	部 門	視覚障害教育部門
ねらい	・点字ブロックの敷設状況を知り、歩行に活かす。		
写 真			
指導内容 ・ 指導方法	<p>・歩行練習前及び歩行練習後に触察学習を行い、対象箇所の点字ブロックの敷設状況を地図で確認する。</p> <p>なお、点字ブロック上をそのまま移動する方法もあるが、対象箇所は敷設状況が複雑だったため、以下のような指導をするために本教材を作成し、活用した。</p> <p>「エスコートゾーンを利用して横断した場合、警告の点字ブロック(点状)(※1)を足裏で確認したら、方向を変えずに直進します。点字ブロックから外れたら(※2)、ゆるやかに、ゆっくりと右斜め方向(道路側)に移動して行って(※赤矢印)、誘導ブロック(線状)を発見してバス停まで移動します。」</p>		
特徴 ・ 留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・触察しやすいよう、肩幅程度の大きさであるA4判サイズにした。 ・点字ブロック部分は、点と線が立体になっており、触って識別できる。視覚でも確認しやすいよう、点字ブロックの基本色である黄色に着色してある。 		
材料・ 製作上 のポイント	点字ブロック部分は、点字ブロックのイラストを用いて立体コピーで作成し、黄色に着色した。		